

2025年8月 バングラ日記：備忘録として

NPO ジョロナ滝波

2025年8月 バングラ日記：備忘録として

NPO ジョロナ滝波

- 8月17日 05:35 発バスで新千歳空港、同発 BKK 行き、BKK 到着し入国審査は新方式でスムーズ。
機体からバスでビルに移動か、と思ったら電車！ まったく新しくなっていた。Cottage 泊
- 8月18日 保安検査+出国審査の所要時間 15分。ダッカの VOA は 51\$ではなく、日本人は無料。
Nandini 泊、K 宅で夕食。異状事態：学校が先週発表の試験期間とのこと、G の TBI 中止。
急遽、訪問計画の変更を K と行った。小林さんに連絡：YH の 23 日の昼食に招待された。
- 8月19日 訪問先との調整がつかないので、旧市街で歴史的建物などの見学・礼拝などを行った。
K 宅へ移動し、手料理を堪能した。
- 8月20日 SYLHET の Hajinagar Tea Estate を翌日の Dental Camp のために訪問。
一行は、T,K,H,R の 4 人。懐かしい Guest House に宿泊。
だが、往路は約束の渋滞と悪路面で、9 時間を要した。へトへト！！
- 8月21日 学校は生徒数が減り、55 名（幼-2 年生 30 名、3-5 年生 25 名）、教員 4 名。
社員の協力もあり、スムーズに口頭の指導と TBI が行われた。
(一寸悪口：校長が極めて友好的なのは良いのだが、個人的に歯ブラシセットを要求する：B の常識?)
以前、CHW に教育講演とポスター作製実習を行った時のこと：
実習作成物を各自の CC に掲示する合意であったが、マーカーやペン類を欲しがるのが数人いたが、
誰かに与えると全員が欲しがるのが感じられたので、「次の実習に使うので。」と拒否。
それでも、「俺にだけソット」とシツコク迫る輩がいたが、断固拒否した。(数本が回収できなかった。)
いつものように紅茶を注文。K,H,R は卵も注文していた：P は養鶏場も経営していたのだ！
帰路もやはり無節操な渋滞と悪路に苦戦
(K と密談：SYLHET は止めて、交通の便の良い所：往復 4 時間以内を P と交渉する。)
帰路の寄り道：夕食を兼ねて、アヒル料理+チャパティ：美味しかったが辛かった。
素焼きの小壺のミルクティーは美味しかった。
明日の朝食は「冷うどん+適宜のトッピング」と決まった。

8月17日 05:35 発バスで新千歳空港、同発 BKK 行き、BKK 到着し入国審査は新方式でスムーズ。

機体からバスでビルに移動か、と思ったら電車！ まったく新しくなっていた。Cottage 泊

8月18日 保安検査+出国審査の所要時間 15分。ダッカの VOA は 51\$ ではなく、日本人は無料。

Nandini 泊、K 宅で夕食。異状事態：学校が先週発表の試験期間とのこと、G の TBI 中止。

急遽、訪問計画の変更を K と行った。小林さんに連絡：YH の 23 日の昼食に招待された。

8月19日 訪問先との調整がつかないので、旧市街で歴史的建物などの見学・礼拝などを行った。

K 宅へ移動し、手料理を堪能した。

8月20日 SYLHET の Hajinagar Tea Estate を翌日の Dental Camp のために訪問。

一行は、T,K,H,R の 4 人。懐かしい Guest House に宿泊。

だが、往路は約束の渋滞と悪路面で、9 時間を要した。へトヘト！！

8月21日 学校は生徒数が減り、55 名（幼-2 年生 30 名、3-5 年生 25 名）、教員 4 名。

社員の協力もあり、スムーズに口頭の指導と TBI が行われた。

(一寸悪口：校長が極めて友好的なのは良いのだが、個人的に歯ブラシセットを要求する：B の常識?)

以前、CHW に教育講演とポスター作製実習を行った時のこと：

実習作成物を各自の CC に掲示する合意であったが、マーカーやペン類を欲しがめる者が数人いたが、

誰かに与えると全員が欲しがるのが感じられたので、「次の実習に使うので。」と拒否。

それでも、「俺にだけソット」とシツコク迫る輩がいたが、断固拒否した。(数本が回収できなかった。)

いつものように紅茶を注文。K,H,R は卵も注文していた：P は養鶏場も経営していたのだ！

帰路もやはり無節操な渋滞と悪路に苦戦

(K と密談：SYLHET は止めて、交通の便の良い所：往復 4 時間以内を P と交渉する。)

帰路の寄り道：夕食を兼ねて、アヒル料理+チャパティ：美味しかったが辛かった。

素焼きの小壺のミルクティーは美味しかった。

明日の朝食は「冷うどん+適宜のトッピング」と決まった。

8月22日 金曜日なので、朝寝。K は遅い朝食の後から私用・モスクでの礼拝・買い物で外出。

留守番がてらに、PDM-2025 に手を付けたり、Nagarkanda の UHC・CC での質問事項の整理と日本のニュースを見たり、「マンション 6F での {楽しい幽閉の休日}」でした。
拓美の智歯 3 本の抜歯は極容易且つ最少ダメージで済んだようだ。

8月23日 本日も朝寝！ 9時過ぎに朝飯：チャパティ、煮た野菜、ダール、鶏肉。食後のコーヒー。

13：30 に山形病院を訪問

QP マヨが 1550Tk とのこと、びっくり！ QP さんが 400gr で 2,000 円とは・・・！

次回は山ほど持ち込んで、高額で売るか？！？ 麦茶 5 4 パックが 1000Tk でした。

K が診療に行っている間に、翌日の Dental Camp を含めた準備に入る。

UHC での質問事項、25 日の CC メンバーへの質問事項を整理した。

K が帰宅して、夕食。

カウンターパートである「BKS からの事業協働同意書」の文面の相談を開始。

あれこれ考えたが、「今年の同意書の文面がよさそう」という事になり、BKS 会長の

Serina Akter 女史に報告。同意をいただいたので、Khulna 帰 D したら BKS のパッドに

プリントしてサインをいただく段取りとなった。

8月24日 10：00 出発が 30 分遅れ。走り始めると、高選手前の CNG スタンドでガスチャージ待ち。

やっと順番が来て、ガスを満タン。PADMA を西に越えるとガススタンドが無く、高価なガソリンを給油しなくてはならないようだ。

結果、ダッカを離れたのは 12：30 過ぎ。「まあこんなものでしょう」と諦め気味だったが、

運転手が「気が咎めたのか？」暴走寸前の爆走 100Km だが、測定区間を知っていて、警察に咎められることは 3 度とも無かった。

さて、雨の中 UHC に着いた。ひとヒトで溢れていた。何かのワクチン投与日とのこと。

到着時間 12：20

面談開始 12：25

UHC の Dr. Avijit Saha と面談。第一印象：若い(30 代前半)が「頭が切れそうだが新設そう」

立場は RMo, UHC Nagarkand, Fridpur で厳密には所長ではない。

(歯科医師の就任は明言されず：不在か？ それとも未就任？ 選任もされていないのか？)

1. CC 制度と CHCP の就任前の教育期間とその内容を聞いた。
1990 年代半ばに制度が施行され、機能するようになったのは 2000 年ころからのようである。CHCP の教育期間は 3 か月で、内容は男女によって異なるが、「消化器系、呼吸器系、皮膚病変の病態の判断」、「妊婦への生活指導一般」、「投薬/処方について」など多岐にわたる。CHCP の資格対象者は高卒とされているので、英語は通じる。
2. Top down で、「CC への指示命令は越権行為だが、実際には可能だよ」と極気楽に言っていた。
3. SMC とのコラボは両省が絡むと介だが、現場での判断なら OK でしょう。 両者に対して Incentive を上手く使うと、一層成果が得られるが、「規定に抵触しない範囲で行う必要がある」との共通認識が確認された。
(若いがり手で協力的：彼が転任する前に事業開始出来たら良いと思った。)
4. UHC が管轄する CC は先年の Upazila 分割で 22 か所になっている。
CHCP: 定員 22 名(充足人数)、同アシスタント: 定員 30 名(充足人数 28 人)、衛生管理者 1 名
5. Nagarkanda Upazila の小学校数は 85 校と判明。

ここで CC メンバー 4 名が合流：RMo が手配しておいてくれた。

CC 名	主任担当者名(H.A)
Billgobindopur CC	Mr. Md. Azizur Rahman
Shankarpasha cc	Mr. Md. Sufur Rahman
Sonakhola CC	Mr. Tariqul Islam
Binokdia CC	Mr. Md. Ohidul Islam

Upazila の人口は約 22 万人。1CC のカバーする人口は約 1 万人と想定される。

1. CC を受診する人数：1 日に 40~60 人、Upazila の全 CC では一週間で 5,000 程度
開院時間帯は 9：00~14：00
2. 妊婦、周産期、乳幼児については、明言なし：明日、別な CHCP にきいてみる。
3. 口腔衛生状態の改善は賛成。事業への積極的参加には微妙な返事：Incentive が必要！
4. 歯科医師が不在で、事業への積極的支援については「宿題」とするしかなかった。

明日 (25 日) の Talma 村での DC (口腔衛生教育+TBI) への見学のお誘いをしておいた。

Talma 村の CC 従事者を訪問する予定。

その後、Khulna の K 一族宅 (Security 万全の豪邸) に移動し、一泊。

夕食は Khulna 歯科医師会副会長で、Khulna Medical University 口腔外科助教授の Zaman 博士宅で大歓迎を受け、豪華な晩餐会を堪能した。

博士とは 2006 年のサイクロン被災地支援以来の付き合いがあり、2023 年に Khulna Medical University から、日高齢者施設での歯科関連の具体的関与を視察するために派遣された際に見学先の受け入れ交渉・案内・東京への JR 移動の手配などを行い、親交を続けていた。食後のお茶を楽しみつつの会談で、Nagarkanda での事業時は歯科医師会にも働きかけて、「口腔検診など様々な支援ができる」との嬉しい返答をいただいた。

また、Khulna 市で許可の出ているホテルは「前を通っただけ」で、K 一族宅の方が Security の格が上であるのが分かった。(残念！)

そのほか、本日までに確定している事項

1. 8月26日 午後 BKS 会長宅を役員、K と 3 名で訪問し、事業への同意書へのサインを得る。
2. 8月27日 11:00 に保健局を訪問し、歯科部長か歯科教育部長の事業への同意書を得る。
3. 8月27日 15:00 に JICA バングラデシュ事務所を訪問し、状況報告と情報収集を行う。

28日は予備日で、土産を買いにまわろうか・・・！

8月25日 7:00 に Khulna 発、Nagarkanda に 9 時到着 (道が空いていて、快適なドライブだった)。

1. Talma 村の CC 訪問：所長は Mr. Azat Ahmed、年齢は 30 代半ば。患者は 1 日に 30 人ほど。SMC とのコラボでの口腔衛生指導+歯磨き指導の案には興味津々で、「脈有り！」であった。施設名：Bilgobindopur Community Clinic、4 坪程度で小部屋 2 と物置のレンガ造りの平屋。勤務時間は、9:00~15:00 とのこと。

10 分程の会談の後、外に出ると患者 3 名、野次馬多数の状態であった。

2. No. 34 Goailpota Gov. Pri. School 訪問。120 名を対象に DC 実施。2 名の CHW が来訪、C/P が手配してくれた。(有難や！)(所属などは問い合わせ中。)

女性の方：Mis Tahamina Akter は、興味津々で動画撮影や歯ブラシ配布にも積極的に参加した。

SMC とのコラボで「やってみたい！是非やりたい！」と大賛成の様子。アラフォーの元気な方。(男性の方は、私が別室で他の作業をしていたため、氏名は不明。DC 終了まで存在に気付かなかった。)

Base Line 調査は 3 年生 (25 名欠席 2 名) を対象に実施したが、失敗作でしょう！

コメントの追加 [U1]:

(3~5年生が雑居状態の部屋で、先輩たちに囲まれ、相談しながらの回答記入では、実態把握困難は当然。)
学校側からの反応は、いつもの通り大興奮状態。

我々の「ゴミ対策」に感激(エッと、驚いて...)していた。

(ゴミ対策: 45Lのゴミ袋に歯ブラシ・歯磨き粉の箱類、歯磨き後のウガイ用紙コップ、その他のゴミを回収。トングで校庭に散らばる菓子袋類を回収し、全てを教員室にプレゼント!)

その後、C/Pの親戚宅で昼食をご馳走になった。良い意味での田舎料理は豪華で美味しかった! ご主人は、地元の有力者らしい。C/PのBKS会長の膝の具合を心配していた。

ダッカ帰着 19:00。疲れた!!

BKS 2025 年報を入手: 正式英語表記が判明: Boysshi Kallyan Somiti

8月26日 寝起きで、丸山さんと岡崎さんに25日までの日記を送信。

その後二度寝。朝寝+荷物・洗濯物の整理をしながら、Base Line データの確認。
所謂正解で“ほぼ統一されていた”。「テストではない!」と何度も言ったのに...!
K宅の留守番兼メイドさんの用心棒(2日前、隣宅に泥棒が侵入。大ビビリ状態)。
夕刻にBKS会長宅を訪問。同意書にサインをいただき「白い恋人」を差し上げた。
藍染風の素敵なシャツをプレゼントされた。これで2度目のプレゼント。
会長は、80代後半で、節々が痛むそうだが、「弟を見るような眼差し」で本事業に協力をしてくださる。大変有難い事だ!

今日で一週間、爺さん二人の協働生活。食事の一部はウーバー頼りで、主食はメイドさんが「毎日2時間の家事」のうちに用意してくれる。K妹さんからも、野菜カレーなどの差し入れがある。

夕食前にはレモンサワーやニックで一杯! イスラム国に居るのを忘れるひと時!

明日は、朝一で保健局からの同意書入手(交渉は99%済み、あとは顔見せだけ?)。
昼飯をしながら、土産物を探すことになる。15:00からJICA事務所で面談。

8月28日 今日、早起き。6:00にタイマーで起き、髭剃り後にシャワー。

朝飯は卵・味付き油揚げの温うどんに刻み海苔と唐辛子。

8:45に予定通りにDhanmondi出発、Mohakhaliまでは「お約束の渋滞」。でも、約束の10分後には、Directorate General of Medical Education (DGME)に到着。

10:15からDirector, Dental EducationのProf. Dr. Shahidur Rahmanに面会し、依頼しておいた「本事業への協力同意書」に署名をいただいた。

のんびりと会談をしたので（これが大切なようだ）、12時を回ってしまった。が！ JICA 事務所訪問には早すぎなので、Uni Mart で買い物：紅茶・石鹼・カレーパウダーなど。昼食後に Gurshan-1 に移動。

JICA 事務所の受付嬢が新顔で、傍に前職がおり、「福井大学への留学が決まった」そうで、お祝いと私の名前は福井では多い事、祖父が福井出身と伝えると、とても嬉しそうだった。

Salma さんに面談室へ案内され、岡崎さん、Salma さん、K と私の 4 人で面談開始。まず、事業内容、事業全体から見て、本提案事業はどの段階を実行するのが目的かを説明した。しかし、私の「悪い癖」で横道に入る・脱線する・S さんや K 教授に振るで、会談は長引き、16 時を回ってしまったが、前回の提案で不足した点を充足させる情報収集を行った事をご理解いただけたと思う。希望的かな？ フレイルやサルコペニアなど、説明が不要でとても話がスムーズに進んだ感覚があり、現地事務所に「良い方が来てくれた！」と一安心。メールで提案書などもみていただけそう・・・。

今夜はウオッカで乾杯！ 運転手の奥さんの手料理を堪能！ 良い一日だった！

8月28日 本日が最終日で予備日。 スーツケースに紅茶と石鹼とカレー粉を詰めていると、K から両替関連の清算書が来たので、DC ツアーの参加・企画への謝金+民泊の謝金を渡した。後は荷物の重さと相談しながら、小物を少々かうかな・・・？